

春のスポーツ大会

今年度の若槻地区対抗「春のスポーツ大会」は、さわやかな五月晴れの下、5月20日(日) 若槻小学校で開催されました。

開会式の後、校庭でソフトボール、体育館でソフトバレーボールの大会が開かれました。ソフトボールの優勝は上野、準優勝は稲田、3位が若槻東条と徳間、敢闘賞は若槻団地がそれぞれ獲得。特筆すべきは準優勝での稲田と徳間の試合です。11対11の同点でジャンケンで稲田が決勝に進むという大熱戦でした。

〔その他の試合結果〕

ソフトバレーAの優勝は東徳間A

準優勝は稲田、3位は若槻東条

ソフトバレーBの優勝は若槻東条

準優勝は稲田A、3位は徳間Bと上野Bがそれぞれ獲得しました。

ソフトバレーAの東徳間Aチームは大会10連覇です。



健闘を誓い合った開会式

人権について考えましょう

第1回役員研修会(基礎学習)

5月26日(土)、若槻コミュニティセンターで「人権について考えよう」のテーマで、長野市同和政策課指導主事 藤井俊郎先生による、第1回役員研修会が開催されました=写真。

藤井先生の講演要旨は次の通りです。

「人権」とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、生まれながらに持っている権利」と話されました。女性の権利、子どもの権利、高齢者の権利、同和問題、インターネットによる人権侵害等、色々な角度から人権について考えなければならないとの指摘もありました。



子ども相撲大会

～蚊里田神社場所～

第三回若槻子ども相撲大会が5月27日(日)、若槻東条の蚊里田神社境内で開催され、小学1年生から6年生まで、昨年の参加人数を上回る75名が出場しました。当日は天候にも恵まれ、父母をはじめ大勢の観客が子どもたちの熱戦に声援をおくりました。

今年は個人戦のみ、計76番の取り組みが行われ、接戦も多く何度も取り直しになるなど、手に汗握る大一番も繰り広げられました。どの子ども歯を食いしばりカー杯取り組む姿が印象的でした。



熱戦を繰り広げた豆力士